

たんぽぽコ～十～



「お風呂だお風呂だ」



わたなべしげお 文
おおともやすお 絵

どろんこになったくまくん、お父さんと一緒にお風呂に入ります。くまくんがお父さんの背中を洗ってあげるところも。くまくんとお父さんの表情から、お風呂時間が、「たのしい」「きもちいい」が十分伝わってきます。日常の習慣や、親子のコミュニケーションの大切さをさりげなく伝えていて、読み終えた後は、楽しくお風呂に入れそう!!



「ぞうくんのおおゆきさんぽ」

なかのひろたか 作・絵

今月から新しく仲間入りした絵本です! ぞうくんの散歩シリーズの5作目。今回は大雪の中を散歩に出かけます。おなじみのかばくん、わにくん、かめくんみんな背中に雪が積もり重いぞ。「おととととと…」さあみんな大丈夫かな? 大雪の中の散歩。みんな仲良く心はぼかぼかですね。

「もちもちのき」



斎藤隆介 作 滝平二郎 絵

とても臆病な豆太は、夜はじさまを起こしてトイレに連れて行ってもらいます。家の前にある、でっかい「もちもちの木」が怖いのです。ある晩、じさまが腹痛で身体を丸めて苦しがりま。豆太はいったいどうする? 「優しさあれば、やらなきやならねえことは、きっとやるもんだ…」じさまのことばが心に響き、読み手へのメッセージにも感じ取れます。5歳の豆太の姿は、見ている子ども達も自分に重ねながら見れるかもしれませんね。